

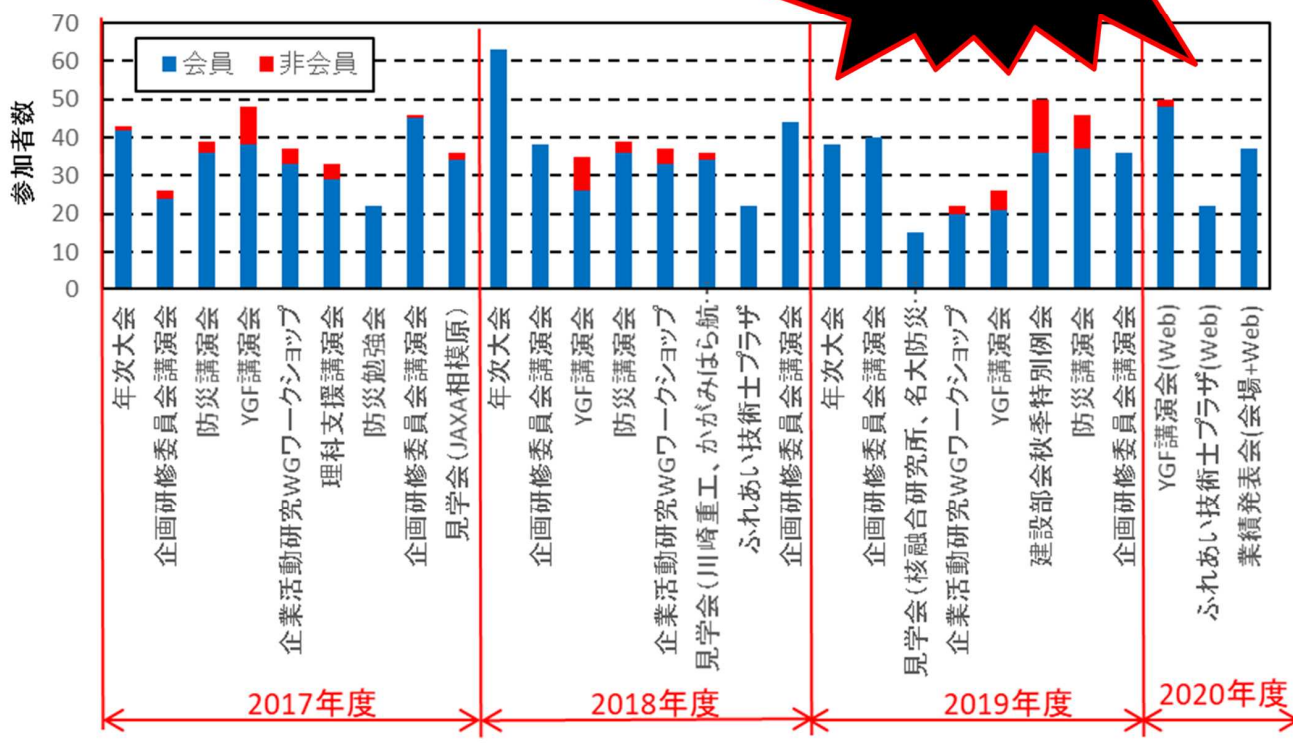
公益社団法人日本技術士会 中部本部愛知県支部

2023年技術士 全国大会(愛知)を 大成功に導こう!

令和3年6月12日
公益社団法人日本技術士会中部本部愛知県支部
支部長 野々部顕治

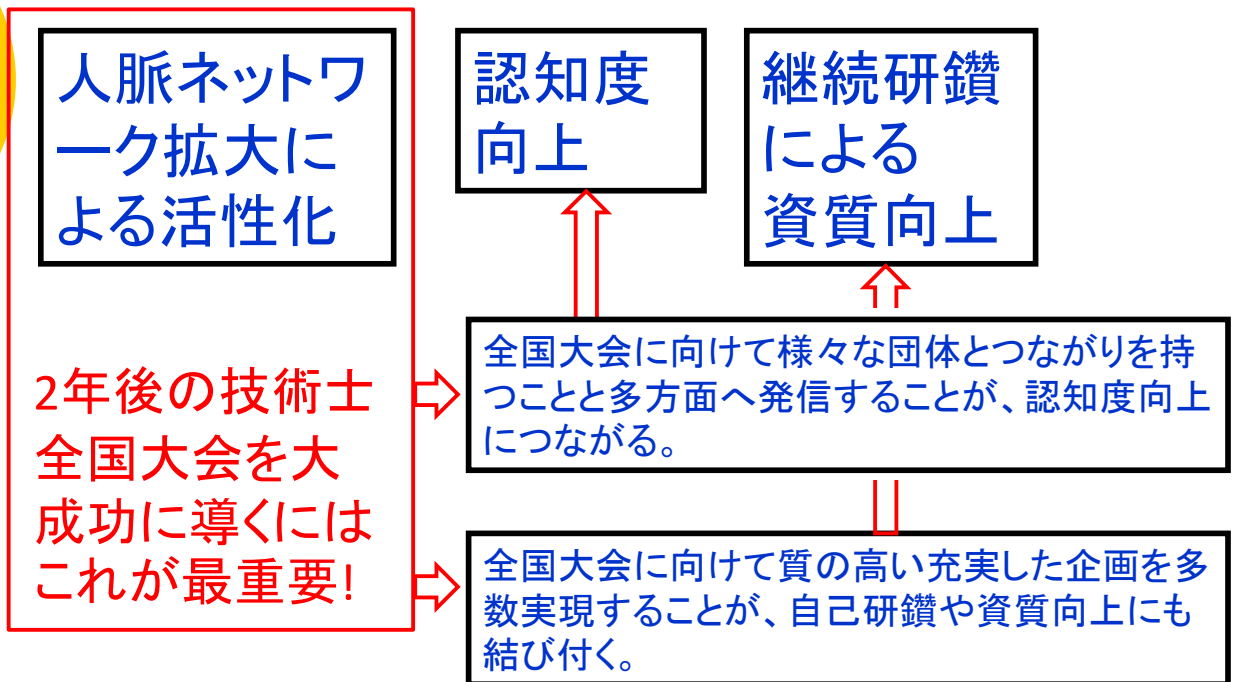
現状

愛知県支部イベント参加者数の推移



支部会員数933名に対し、
例会平均参加者数36.6名
参加率わずか3.92%とは
何事であるか!!!

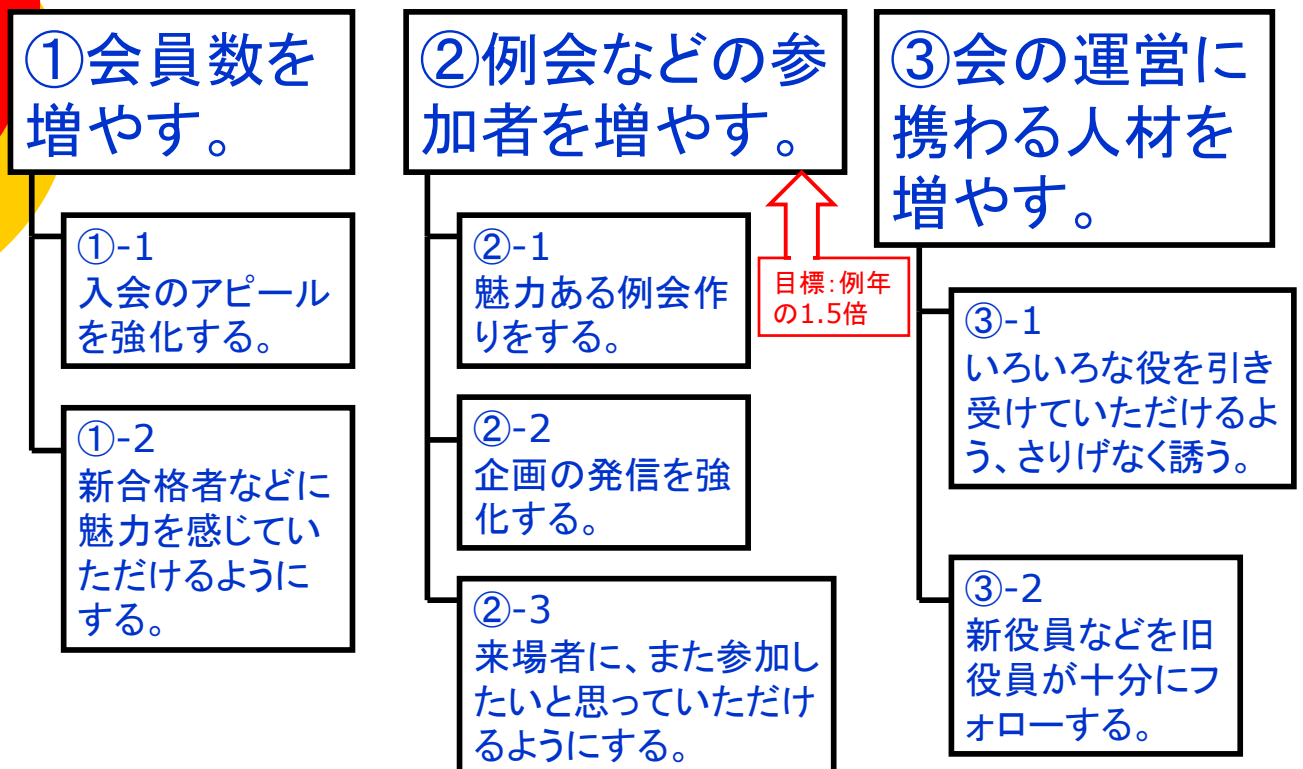
課題の絞り込み



上位目標: 人脈ネットワーク拡大による活性化

(組織率の低さと例会参加者の少なさは以前から問題になっている)

→ さらに細分化すると



当面の具体策 (皆様へのお願い)



○ 例会で

- ・入会案内をいつも例会の受付に置いておく。そして非会員には**入会**をお勧めする。(①-1)
- ・例会担当ではない役員も、手が空いていれば準備や後片付けを積極的に手伝う。(③-2)
- ・例会では、初めて参加された方に何か一言しゃべっていただく。(②-3)
- ・例会の後もフォローする。参加のお礼や次回例会の案内をメールで送るなど。(②-3)
- ・他の会にも積極的に参加する。そして愛知県支部の例会をアピールする。(②-2)

○ 交流会、懇親会などで(特に新しく参加された方に対して)

- ・仲間内だけでなく、新しくおいでいただいた方々と積極的に名刺交換し交流を図る。(②-3)
- ・会話の中で、自分が入会して良かったと思うことを、さりげなく伝える。(①-2、②-3)
- ・自分ばかりしゃべるのではなく、相手の話を聞く時間も十分にとる。(②-3)
- ・自慢話と説教は最小限にする。(②-3)
- ・さりげなく次回の例会の案内や、他の技術士会イベントなども紹介する。(②-2)

最後に

- そうは言っても、新型コロナが終息しない限り、活性化なんてなかなかできるものではありません。
- しかし、どうすれば活性化するか考える時間は十分にあります。
- 今のうちに、活性化に向けてどう取り組むかじっくり考えようではありませんか。